

# CSP 2100 の ISO からの再インストール

## 目次

[はじめに](#)

[工場出荷時状態に CSP2100 を初期化して下さい](#)

[再インストール ステップ](#)

## 概要

このドキュメントでは、クラウド サービス プラットフォーム ( CSP ) 2100 を工場出荷時の初期状態に戻す方法について説明します。また、それはすべての設定メタデータを、アップグレード/ダウングレード データを維持しないで助けましたり、工場出荷時状態にシステムをクリアするか、または破損したシステムディスクから回復戻します。

## 工場出荷時状態に CSP2100 を初期化して下さい

デフォルトで CSP2100 は自動的に最後のはたらく構成をの後で再インストールします復元する。追加手順がこの設定を削除するために必要となります。

ないクリア現在のコンフィギュレーション タスクはあります

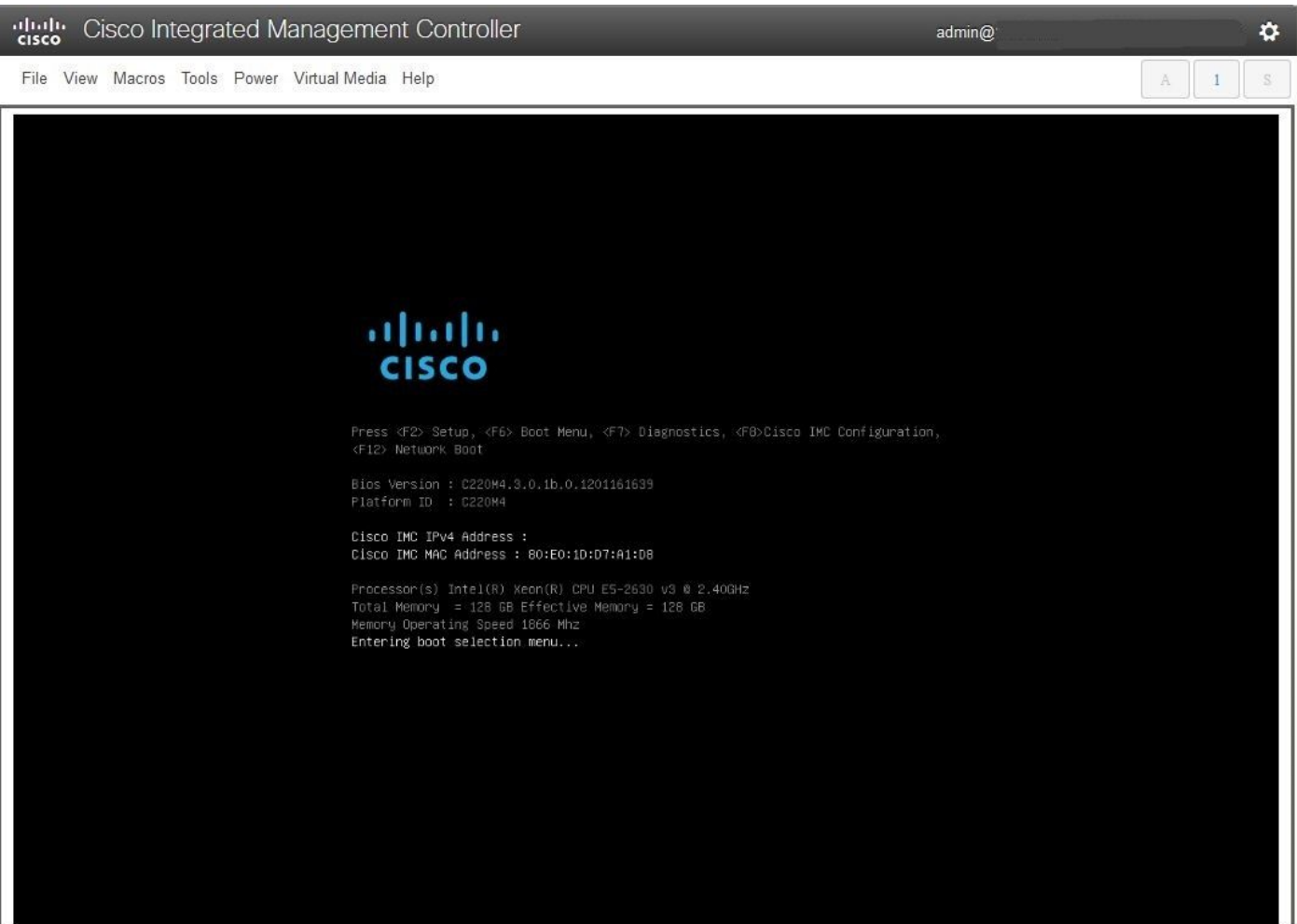
- 大規模統合 ( LSI ) コントローラのファースト INIT の使用。
- 破棄され、作り直される Redundant Array of Independent Disk ( RAID ) 音量の同じ型。

両方の項目はユーザの不可能という結果にデフォルトユーザ名/パスワードが前もって設定された username/password とログインする終ります。

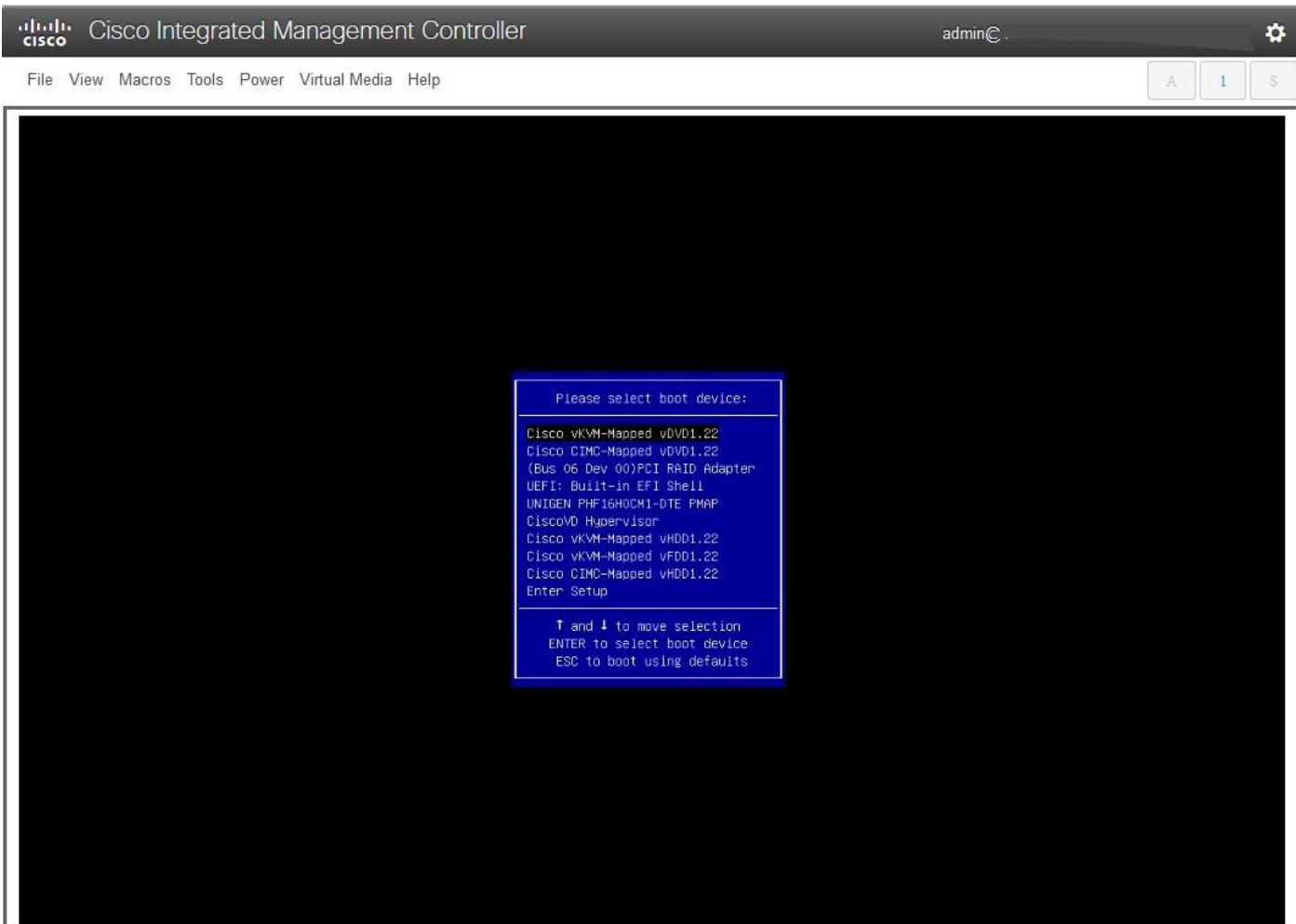
## 再インストール ステップ

**警告：** この手順に従うことによって VNFs/VM を含むすべてのデータは失われます。

1. cisco.com からダウンロードされる csp-2100.iso イメージをマウントして下さい。
2. システム ポストの時にブート デバイスを選択するために F6 を押して下さい。



3. vKVM マップされた vDVD を選択して下さい。



3. ブートメニューが現われるとき、トラブルシューティングを選択して下さい。



4. CSP-2100 のクリーン インストールを選択して下さい。

## Troubleshooting

Install CSP-2100 in basic graphics mode  
Rescue a CSP-2100 Password  
Clean Installation of CSP-2100  
Run a memory test

Boot from local drive

Return to main menu

<

Press Tab for full configuration options on menu items.

Try this option out if you're having trouble installing  
Red Hat Enterprise Linux 7.2.

5. インストールは 15 分の間持続し、それからシステムは自動的にリブートします。 ウィザードが完了した後、デフォルトユーザ名/パスワードは admin/admin です。